

リポートニュース

令和1年7月号 NO.206

5月の連休明けから9月末ごろまでの閑散期に入ると生産部は、当日受注の出荷量が減るために冬場の繁忙期に備えた商品在庫を積み増す作業にシフトしてゆきます。この時期は商品化されたパーツの保管スペースが不足するだけでなく、入出庫のバランスも崩れるためコアシスペースも不足してきます。そのため商品管理課のスタッフは、在庫スペースを確保するための片づけ作業に追われます。今年度の外装部品の動きは、在庫量・出荷量共に例年に比べ「鈍い」ように感じます。先進安全自動車の普及台数に比例した軽微な事故の減少を肌で感じています。

6月のクレーム ⑦ 集計報告



自社主力商品別クレーム (輸出版売はノークレームのため対象外です。)

商品別クレーム	件数	クレーム率	内 訳
バンパー	0件	0/1,219	0%
フード	0件	0/214	0%
フェンダー	1件	1/580	0.17%
ドア・Rゲート	0件	0/183	0%
ライト	2件	2/798	0.25%
計	3件	3/2,994	0.10%

LED コネクターの受け端子欠品、スモール部の内部配線切れ 各1件

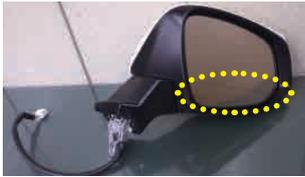
豆知識 トヨタ、アルファード、ヴェルファイア 30系 AGH30、GGH30、AYH30 ドアミラー 前期・後期の違い

外装では判別できませんが鏡面に違いがあります。

前期：アスフェリカルミラー付きの為、横に向けて一本点線が入っています 写真①

後期：従来通りのドアミラーに戻っています 写真②

参考 アスフェリカルミラーは、ミラー面の下部 1/3 ぐらいから下部に向けて若干角度がついて下方を見やすくするものです。



30 ヴェルファイア前期①



30 ヴェルファイア後期②

豆知識 ダイハツ コペン LA400K グレードによる R フェンダー形状違い

グレード：ローブ (Robe) H26.6 ~ 写真①後側が垂れ下がる

グレード：ゼロ (Cero) H27.6 ~ 写真②後側が上がっている



ローブ H26.6 ~



ゼロ H27.6 ~

記事の内容が理解できない!

最近、日刊自の新聞記事を読んでいてもちっとも内容が頭に入ってきません。一字一句読み返すうちに、英語の頭文字の造語が多いのに気が付きました。特に自動運転や先進安全機能の記事に省略が多く使われていました。改めてほんの一例を調べました。

CASE : Connected (コネクテッド)、Autonomous (自動運転)、Shared & Services (カーシェアリングとサービス)、Electric (電気自動車)の頭文字

MaaS : Mobility as a Service、移動手段をサービスとして提供すること。サービスを利用する側から言えば、移動手段を「(モノではなく) サービスとして提供してもらう」ということを指す。

ASV : Advanced Safety Vehicle (先進安全自動車)、AEB (衝突被害軽減ブレーキ)等の運転者の安全運転を支援するシステムを搭載した自動車のこと。

ACC : Adaptive Cruise Control 前走車と適切な車間距離を維持しながらの追従走行

ESS : Emergency Stop Signal 一定以上の速度から急ブレーキを踏むとハザードランプが自動的に作動する装置

ESC : Electronic Stability Control 横滑り防止装置

ケガからの復帰!

昨年7月、仕入れ先のスクラップ置き場で転倒し右肩の腱を断裂した青木社員、腱の移植手術を受けた後、リハビリ治療を続けておりました。幸いにも順調な回復を続け、今年7月より仕入れに同乗して、完全復帰にむけた体力づくりに取り組み始めました。お盆明けからはこれまで通りの業務に就く予定です。当人の意気込みは「1年間のブランクを取り戻すぞ!」と気合十分です。

倉庫の一斉清掃

例年ですとお盆休みの前に行われる倉庫内整理ですが、昨年のような猛暑の中での作業は、身の危険を感じるといった意見があり、6月の涼しい時期に前倒して行うことになりました。土曜日全休の一日を活用して実施にこぎつけました。外まわりの美観も良くなり、「来客万来」となればさらに良しといった感じです。



フロント新入社員

11年間勤務した田中社員の後任として7月1日よりフロントに新人 鈴木恵さんが入社いたしました。研修期間が終わる10月ごろから元気な声でフロントデビューしますのでよろしくお願いたします。



「食」の思い出 小説「鴨川食堂」 柏井 壽 著の読後感

私の「忘れられない食の思い出」と言えば、小学生5年の頃、思い出もよらずクラスのマドンナ的存在の「芳美ちゃん」の誕生日会に招かれ、金緑の眼鏡をかけたお父さんの家用車に乗って上野にあるデパートの豪華な食堂でご馳走になったハンバーグ味です。初めて食べたその美味しさは、私の舌にいまなお記憶に残っています。苦手な野菜の「メキャベツ」もソースにつけて完食しました。別れ際にお父さんから「早川君、芳美と仲良くしてね!」と言われました。恋心を抱いた女の子から、いじめっ子に見られていたようです。ハンバーグの味と共に思い出す甘酸っぱい味です。



ニュース聞きかじり

(日刊自より)

ひすんだ職業観 6つのケース「働く。なぜ?」中澤次郎 著

- ひすみ①** バランス失調症:「いつもと同じ仕事」と「いつもと違う仕事」のバランス 7:3 が崩れている。・いつもと違う仕事をさせてくれないから辞める!と駄々をこねる人
- ひすみ②** 意味不明型:何をしたいのか、どうすればいいのか、自分でもわからない人。
- ひすみ③** 夢追い型: I・II・IIIを飛び越えて、すぐさまIVをやりたいがる。「やれる力」がないのに「やりたいこと」を求める、地に足がついていない人
- ひすみ④** 「井の中の蛙型」: I 象限に踏み留まっている人たちで、II~IV象限に思考の幅を広げられない人。
- ひすみ⑤** スタンドプレー型: 目立ちたがり屋で、「いつもと違う仕事」ばかり追い続ける人。目の前の「いつもと同じ仕事」の重要性をわからない人
- ひすみ⑥** しごと壁型: スペシャリティはあるものの、仕事に埋没し、「しごと壁の仕事人」から抜け出さない人